

令和5年度 事業報告書

事業計画に従い、新潟市産業振興センター指定管理業務を主要事業として実施し、併せて自主事業を実施いたしました。

これら業務の概要について次のとおり報告いたします。

【新潟市産業振興センター指定管理業務】

本年度は新潟市から5年間の指定を受けた最後の5年目となります。

今回の指定管理期間は全館大規模改修工事に始まり、その後は約3年間にわたり新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けました。その間も新型コロナウイルス感染症に対する万全な防止対策を講じながら従来の管理実績・経験を生かし、利用者が安全・安心・快適に利用できる会場を多種多様な催事用に提供いたしました。

5月8日には、新型コロナウイルス感染症の位置づけが「新型インフルエンザ等感染症（2類相当）」から「5類感染症」へと移行されましたが、まだコロナ禍前の利用状況には戻っておりません。もう少し時間がかかる状況です。

また、今年度指定管理費の当社から新潟市への精算返金が151万円あまり生じました。

これは主に、高騰するエネルギー使用料に備えておりました経費が想定以上に抑えられた結果による剰余です。

この他、自主事業実施による収益から100万円を充当し指定管理料の削減を図りました。

1. 利用状況

() 対前年比

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
件数	117件(102.6%)	114件	114件
利用日数	228日(102.7%)	222日	188日
利用可能日数	360日(100.2%)	359日	320日
全館稼働日率	63.3%(102.4%)	61.8%	58.8%
使用料収入	82,596,142円(96.9%)	85,202,579円	71,624,737円
利用者数(推計)	213,168人(144.9%)	147,092人	85,276人
新型コロナウイルスの影響によるキャンセル件数	0件(0%)	19件	41件

利用状況につきましては、前年度比において全館における件数・稼働日率・利用者数の増加傾向が見受けられますが、使用料収入が減少しております。

これは、ホールの利用規模が縮小したことや併催利用が減少したこと及び地震の影響等が考えられます。

2. 施設設備の維持改善関係 (4,842,750 円)

- 1) 施設改善工事 トイレ他照明制御改修工事、おむつ交換台設置工事 他1件
- 2) 点検整備工事 防火シャッター補修工事、GHP修繕工事 他1件
- 3) 一般修繕工事 展示ホールドア・フロアヒンジ修繕工事 他2件

夜間でも安全に利用ができるよう照明がない箇所や人感センサー点灯による照明制御改修工事を行いました。

その他、子育てパパのために男子トイレにおむつ交換台の設置をしました。

3. 委託業務関係 (20,182,328 円)

機械警備、常駐・臨時警備、設備運転管理・清掃・環境衛生・消防設備点検、電気保安、音響設備、植栽管理、ゴミ処理、自動ドア点検、建物・設備・防火点検、除雪など、安全・安心・快適な施設を提供できる体制を整えています。

4. 広告などプロモーション活動関係

- 1) ホームページでの空室情報の提供 (都度更新及び一部リニューアル)
- 2) 施設内見学 (通年)
- 3) インスタグラム開設 (令和6年度開始に向けた事前開設)

【会議・研修会等】

1) 会議等への参加

2月22日 鳥屋野潟南西部地区公共施設合同協議会 於：ビックスワンスタジアム

2) 研修会等への参加

6月1日～30日 ハラスメント研修 (eラーニング研修) 於：産業振興センター

メンタルヘルス研修 (eラーニング研修) 於：産業振興センター

7月4日 管理者フォロー研修 於：新潟県経営協会

8月8日 防火管理者再講習 (オンライン講習) 於：産業振興センター

9月5日 管理者フォロー研修 於：新潟県経営協会

10月31日～2月5日 情報セキュリティ・クレーム対応研修
(eラーニング研修) 於：産業振興センター

1月29日 普通救命講習 於：産業振興センター

3) 防災活動への取り組み

7月25日 消防訓練

12月5日 消防訓練